島根大学 支援基金だより

Vol.15 2026. Aug

グローバルチャレンジ奨学金受給学生の声

留学や海外研修等にチャレンジする学生にグローバルチャレンジ奨学金を支給しています。
今回は、令和７年度に奨学金を受給し、海外研修を行った学生の報告をご紹介します。

医学部医学科　田中 裕一郎 さん

私は第7回Global Ministerial Summit on Patient Safetyに参加するため、フィリピン・マニラを訪問しました。本サミットは、患者安全に関する各国の課題や取り組みを共有し、世界全体で患者安全の向上を目指すものです。大学の講義では病気そのものについて学ぶ機会が多い一方、患者さんの立場から医療を考える機会は少ないと感じていました。そんな折に本サミットの存在を知り、参加させていただきました。特に印象的だったのは、医療者だけでなく、医療事故で大切な方を亡くされた患者会の方々も参加され、患者さんが日々の医療で何を感じ、医療者にどのように接してほしいかを直接語られていたことです。将来医師になった際には、この経験を思い出し、病気だけでなく患者さんの思いにも目を向け、患者さん中心の医療を提供できる医療者になりたいと強く感じました。最後に、このような海外での貴重な学びの機会をいただけたのは、皆様方のご支援があったからこそです。この場をお借りし、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

本学環境保健医学講座 名越教授と
（写真左が田中さん）

支援基金ＨＰ
学生からの
感謝の声 ▶

ホームカミングデー2026のご案内

今年もホームカミングデーを開催します。参加費は無料、どなたでもご参加いただけます。ぜひお越しください！

■日時：10月11日（日）10：00～12：00
（受付開始 9：30）
■場所：島根大学松江キャンパス　大学ホール
■プログラム：
◇第１部　挨拶・大学の活動紹介　　学長　大谷 浩
学生発表「陸上競技部の活動について」
◇第２部　講演「なぜ今、西田千太郎なのか
－松江から世界をつないだ教育者の思想と実践」
法文学部　宮澤 文雄 准教授

詳しくはホームカミングデーチラシ
またはＨＰをご覧ください ▶▶▶

芳名板をHPへ移行しました

松江キャンパス本部棟１階に設置しております「島根大学支援基金寄附者御芳名板」には、平成29年1月から令和7年3月末までの累計額をもとに基準額以上のご寄附をいただいた方々のご芳名を記し、感謝の気持ちを末永く顕彰いたしております。しかしながら、掲載スペースの不足に加え、新たな設置場所の確保が困難であることから、「Ｗｅｂ芳名板」として本学支援基金ホームページにご芳名を掲載させていただくことといたしました。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

【Ｗｅｂ芳名板】
支援基金HP＞WEB芳名録＞
高額御寄附者

人とともに 地域とともに
島根大学
SHIMANE UNIVERSITY

総務部総務課　支援基金担当
〒690-8504　島根県松江市西川津町1060
TEL：0852-32-6015　　E-mail：sienkk@office.shimane-u.ac.jp

令和７年度支援基金決算報告

令和７年度は、皆さまから189,854,426円のご寄附をいただき、延べ244名の学生と学生サークル33団体等に合計57,314,175円の支援をすることができました。厚く御礼申し上げるとともに、引き続き皆さまのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業名	前期繰越額	受入		支出		繰越
		件数	金額	件数	金額	金額
A 経済的理由により修学が困難な学生に対する支援	**66,361,228**	**509**	**6,364,500**	**50**	**13,300,000**	**59,425,728**
夢チャレンジ奨学金				19	4,000,000	
大学院修士課程等進学支援奨学金				31	9,300,000	
B 大学の教育・研究活動等に対する支援	**16,899,943**	**454**	**6,359,051**	**37**	**7,886,095**	**15,372,899**
グローバルチャレンジ奨学金				26	3,100,000	
中長期インターンシップ奨学金				9	270,000	
学生ベンチャースタートアップ支援奨励金				2	1,000,000	
学生団体等支援事業				33団体	1,142,825	
音楽教育振興基金事業				-	314,460	
SDGs・カーボンニュートラル事業支援				-	278,545	
理系進学啓発イベント支援事業				-	280,265	
島根大学のブランディング基金				-	500,000	
学生のキャンパスライフ環境改善のための支援				-	1,000,000	
C 附属学園の教育活動等に対する支援	**1,524,290**	**35**	**241,000**	**-**	**1,049,950**	**715,340**
D 次世代たたらプロジェクト参画学生等に対する研究等支援	**8,312,018**	**42**	**792,994**	**7**	**972,490**	**8,132,522**
次世代たたら奨学金				7	972,490	
E 学生，不安定な雇用状態にある研究者の研究活動に対する支援	**2,473,112**	**79**	**1,859,000**	**111**	**2,202,000**	**2,130,112**
大学院学生に対する学会発表等に関する奨学金				111	2,202,000	
F しまね未来人財育成に対する支援	**16,139,000**	**17**	**2,300,000**	**33**	**7,641,645**	**10,797,355**
県内定着奨学金				33	7,641,645	
G 外国人留学生に対する支援	**3,973,891**	**59**	**660,000**	**6**	**1,100,000**	**3,533,891**
留学生支援事業				6	1,100,000	
H 医学部附属病院に対する支援	**11,648,500**	**63**	**4,020,000**	**-**	**11,000,000**	**4,668,500**
I 医学部に対する支援	**19,013,500**	**779**	**162,513,412**	**-**	**11,661,995**	**169,864,917**
J 法文学部に対する支援	**30,000**	**30**	**240,000**	**-**	**-**	**270,000**
K 教育学部に対する支援	**50,000**	**19**	**1,197,266**	**-**	**-**	**1,247,266**
L 人間科学部に対する支援	**5,000**	**6**	**80,000**	**-**	**-**	**85,000**
M 総合理工学部に対する支援	**141,000**	**45**	**1,161,500**	**-**	**500,000**	**802,500**
N 材料エネルギー学部に対する支援	**0**	**19**	**595,500**	**-**	**-**	**595,500**
O 生物資源科学部に対する支援	**46,600**	**87**	**1,470,203**	**-**	**-**	**1,516,803**
合　　計	**146,618,082**	**2,243**	**189,854,426**	**244**	**57,314,175**	**279,158,333**

※学生団体等支援事業の人数は含まない。

使途E「学生、不安定な雇用状態にある研究者の研究活動に対する支援」へのご寄附をお願いします。

本事業では、本学の大学院に在籍する学生のうち一定の条件を満たす学生を対象に、研究成果の発表等を目的として、学会等へ参加する際、その旅費等の一部を支援する奨学金を支給しています。受給学生は学会発表で他者へわかりやすく伝えることの難しさやその重要性を知り、質疑応答では自分では気づかなかった視点での質問を受け、研究の理解を深めることができています。また、その分野での他大学や企業の研究者との交流を通じて、新しい知見や技術を学び、研究の視野を広げる絶好の機会となっています。

本奨学金には、これまで多くのご支援をいただいておりますが、昨今の物価上昇に加え、島根県は大都市圏から離れた地理的条件にあることから、学会発表に係る旅費負担が大きく、学生一人一人に十分な支援を提供できない状況となっております。大学院生のうち多くを占める博士前期課程の学生の約４割は、貸与奨学金という返済が必要な奨学金を受給しており、厳しい生活状況の中、研究を行っています。将来を担う学生への支援をぜひお願いいたします。

支援基金ＨＰ
寄附メニュー

（本学が契約する生成AIを用いて作成した画像を使用しています。）